

## **CONTENTS**

はじめに 本製品の特長	
<b>ご注意</b> 安全上のご注意 使用上のご注意	.3
同梱品	.5
各部の名称とはたらき	.6
で使用前の準備	. 7
電源のオン/オフとモードの設定	

各モードの説明と使用方法 リアルカップモード トレーニングカップモード 使用方法 LED 表示の見かた 活用方法(上達への 3 Step)	9 10 11
<b>お手入れと保管方法</b> お手入れ 保管方法	13
故障かな?と思ったら	14
主な仕様	15 ハて 15
/D=T=+	亩丰加

## はじめに

このたびは「パター上達機 **師匠**」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用の前には、本書を必ずお読みください。お読みになったあとも大切に保管して ください。

## 本製品の特長

師匠は、シャフトに内蔵された小型カメラによりカップの位置を認識し、パターフェースがどの方向を向いているかをヘッド上部に配置された LED で表示するトレーニングデバイスです。競技用パターの使用感そのままにトレーニングを行うことができる実践的なパタート達機です。

パッティングの構えをとるだけで、パターフェースの向いている方向が表示されるので、自分では気づかなかったパッティングの癖や感覚のずれを矯正することができ、トレーニングを繰り返すことでパターの精度を格段に向上させることができます。

**師匠**は、グリーン上での使用に適した**リアルカップモード**と付属のトレーニングカップ や練習場での使用に適した**トレーニングカップモード**を備えることで、多くの シチュエーションを想定したトレーニングが可能です。

カップを認識すると、微妙なヘッドの動きが瞬時に LED に表示されるので、ターゲットラインをスピーディーにセットアップすることができます。

#### () 注意

本製品はプライベートのラウンドでご利用いただくことはできますが、公式競技で使用 することはできません。

本製品についてご不明な点、ご意見につきましては、保証書に記載の弊社お客様相談室、またはお買い上げ販売店にご連絡ください。



## 安全上のご注意

- ご使用の前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 本項に記載している警告表示、注意事項には使用者や第三者の身体的危害や財産への 損害を未然に防ぐ内容を含んでおります。必ずご理解の上、遵守いただきますよう お願いいたします。

次の表示区分に関しては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害の程度を表します。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または周囲の方が死亡 または重傷を負う可能性を想定した内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者または周囲の方が障害を 負う可能性または物的障害を負う可能性を想定した内容を示しています。

## ⚠ 警告

- ●本製品を使用する前に、必ず各部に異常がないことを確認してください。シャフトやヘッドにヒビ割れ、ヘッドとシャフトの接合部に緩みがあるものを使用しないでください。死亡または重傷事故につながるおそれがあります。
- ●ゴルフボールおよびゴルフ練習用の器具(クラブで打撃するように設計されたもの) 以外を打撃しないでください。
- ●本製品を使用するときには、人に当たらないことを確認してください。また素振りのときでも、意図せず泥や小石が飛ぶことがありますので、周囲の安全を確認してください。
- ●本製品を使用するときには、樹木、杭、ロープなどに当たらないことを確認してください。樹木などにシャフトが強く当たると折損し、死亡または重傷事故につながるおそれがあります。
- ●万が一、本製品が破損したとき、またはそのおそれがある場合には、使用しないでください。折損部によりけがをするおそれがあります。

## 1 注意

- ●本製品をコンクリート、アスファルト、石などの硬いものの上では使用しないでください。接触時の衝撃により破損する危険があります。
- ●本製品を杖がわりにしないでください。ヘッドまたはシャフトの破損、変形が起きる 可能性があります。

- ●シャフトの一部に過度の力を加えたり、たたきつけたり、踏みつけたり、物を乗せ たりして、曲げたり衝撃を加えたり、ねじったりしないでください。破損や変形 の原因となる可能性があります。
- ●本製品はグリーン上およびグリーン周りのアプローチ以外には使用しないでください。 競技用パターと同様、他のゴルフクラブと比較すると接着強度が低く設計されて いますのでパッティング以外のショットを行うと、破損の危険があります。
- ●本製品に傷を付けないようにお取り扱いください。小さな傷でも使用を繰り返すうち に破損につながる可能性があります。保管の際は、傷防止のためにヘッドカバーを 使用してください。また、本製品を持ち運ぶ場合や宅配便を利用して輸送する際は、 すり傷などが付きにくいようにご配慮ください。

## 使用上のご注意

本製品は競技用のゴルフクラブと異なり、内部に電子装置が組み込まれています。 通常の使用では問題が発生しないように衝撃対策や防水対策を行っていますが、衝撃や 湿度の度合いによっては、正常に動作しなくなったり、破損する可能性があります。 以下の注意事項を必ずお守りください。

#### ⚠ 注意

- ●カメラレンズに傷が付かないように、投げたり無理にバッグに押し込んだりしないで ください。また、カメラレンズに土やホコリが付いた場合には、乾いた柔らかい 布で拭き取ってください。カメラレンズに傷やホコリが付着していると正しく認識 できなくなる可能性があります。
- ●電池ケースの蓋の開閉は、脱着方法をよく確認して行ってください。無理に押し 込んだりすると、電池ケース破損の原因になります。
- ●電池の交換は、水滴がかからない場所で行ってください。水滴が内部に侵入すると 故障の原因になります。
- ●ヘッドの LED 表示部に傷を付けないようにしてください。また、土などが付着した 場合には、布で拭き取ってください。LED表示部に強い衝撃を与えた場合や、傷が 付いた場合は正常な表示が行われなくなる可能性があります。
- ●本製品は絶対に分解しないでください。正常に動作しなくなる可能性があります。 また、使用するにあたりけがをする危険があります。
- ●本製品を公式競技で使用しないでください。ゴルフ規則 14-3 に抵触し、失格と なります。
- ●その他、使用条件を十分にご確認の上、ご使用ください。

## 同梱品

#### 本体



### トレーニングカップ

本製品を屋内で使用する場合、またはカップがない屋外で使用する場合に疑似カップとして使用します。



## ヘッドカバー

本製品を持ち運んだり保管する場合など、ヘッドを保護するために使用します。



## 単3形乾電池×2本

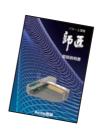
本製品に装着して使用します。詳しくは「ご使用前の準備 (P7) | をご参照ください。

なお、電池交換の際には市販の単3形電池をご使用ください。電池寿命の長いアルカリ電池のご使用をおすすめします。電池を交換する頻度を少なくすることができます。



#### 取扱説明書

本書



# 各部の名称とはたらき

## グリップ

### 電源スイッチ

電源のオン/オフ、モードの切替を行います。詳しくは「電源のオン/オフとモードの設定(P8)」をご参照ください。



## シャフト

### 電池カバー

電池の装着および交換時に取り外します。詳しくは「ご使用前の準備(P7)」をご参照ください。

## カメラレンズ

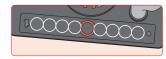
カップの位置を認識する カメラの保護レンズです。 カップの認識については 「各モードの説明と使用 方法(P9)」をご参照 ください。



### LED 表示部

カメラレンズでとらえたカップの位置に対してヘッドの向いている方向をLEDの点灯または点滅により表示します。詳しくは「使用方法(P10)」をご参照ください。

ヘッド



フェース

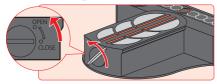


## **ご使用前の準備**

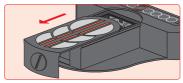
本製品をご使用になるには、電池を装着する必要があります。本項では、電池の装着手順と、動作確認の方法について説明します。

## 電池の装着

**7** 電池ケースのロックボタンを、コインなどで「OPEN」側(反時計回り)に回す。



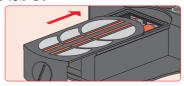
**2**電池ケースのカバーをスライドして 取り外す。



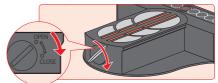
**3**電池ケースの内側の底に表記してある 電池の極性を確認して電池を挿入する。



**4**電池ケースのカバーをスライドして 取り付ける。

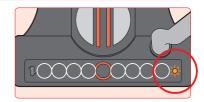


**5** 電池ケースのロックボタンを「CLOSE」側 (時計回り) に回す。



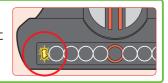
## 動作確認の方法

電池をセットすると赤い LED が順次点灯し、 直後にオレンジ色の LED が点灯します。



#### **シメモ**

本製品は電池の残量が少なくなると電源を入れた直後に 黄色の LED が 10 秒間点灯します。早めに新しい電池に 交換してください。(さらに使用し続けると黄色の LED が 5 秒間点滅して、電源が強制的にオフになります。)

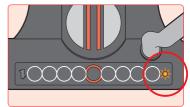


## 電源のオン/オフとモードの設定

本製品は、電源のオン/オフ、およびモードの設定を電源スイッチの操作により行います。本項では、電源オン/オフの操作手順と、モード設定の方法について説明します。モードについての詳しい説明は、「各モードの説明と使用方法 (P9)」をご参照ください。

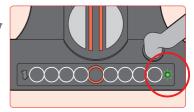
## ↑ LED が消灯している状態で電源スイッチを押す

赤い LED が順次点灯し、直後にオレンジ色の LED が点灯します。オレンジ色の LED の点灯は、 **リアルカップモード**(グリーン上のカップを認識 するモード)を表示しています。



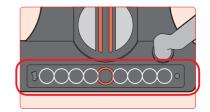
## 2 再び電源スイッチを押す

緑色の LED が点灯します。緑色の LED の点灯は、 トレーニングカップモード(トレーニングカップ を認識するモード)を表示しています。



## 3 さらに電源スイッチを押す

電源がオフになり、LED がすべて消灯します。



#### **ジメモ**

本製品は、無用な電力を防ぐため、一定時間電源スイッチを操作しないと自動的に電源 オフになります。電源オフまでの時間は、以下のようになります。

リアルカップモード	約3分間
トレーニングカップモード	約6分間

#### **シメモ**

本製品は、電源スイッチの誤操作を防ぐため、確実にスイッチが押されたときにだけ動作するようになっています。0.5 秒以上電源スイッチを押してください。

## 各モードの説明と使用方法

本製品には**リアルカップモード**と**トレーニングカップモード**の 2 種類のモードが ございます。ご使用される環境に適したモードをお選びください。

## リアルカップモード

ゴルフ場での使用に適したモードです。

#### 使用に適した環境

- グリーン上のパッティングする周辺に異物(落葉、小枝等)がないことを確認してください。
- カップはグリーン上のカップを使用してください。
- ピンフラッグはカップから抜いてください。

#### カップ認識範囲

- 認識距離は水平に構えた状態で 1m~5mまでです。条件が良ければ最大で 7m認識できる場合があります。しかし、その他の条件により認識距離が短くなる場合があります。
- 認識幅は左右 1m です。表示は左右 4 カップまでです。フェースの向きが左右 4 カップ 以上を向いており、認識幅である 1m 以内のところが認識された場合、該当する端の LED が点滅します。

#### カップ認識が困難な状況

- カップに影がかかると認識できません。ご自身または、他の競技者や樹木の影がターゲット ラインにかかっている場合、認識できないことがあります。
- 順光(自身の影がターゲットライン方向に映っている状態)の場合、カップと芝の識別が付きにくく、認識できないことがあります。
- 暗い場所では認識できません。
- 極端な2段グリーンなどでカップが見えない場合は認識ができません。
- 雨天の場合は認識力が低下します。
- カップとご自身の距離が 1m 以内の場合は認識できません。
- パッティングする周辺に異物があると認識できないことがあります。
- ピンフラッグがカップにささった状態では認識できません。

## トレーニングカップモード

練習場または室内での使用に適したモードです。

#### 使用に適した環境

- ・芝または人工芝の上で使用してください。模様がなく白色が入っていない絨毯の上でも 使用できます。
- カップは付属のトレーニングカップの使用を推奨しますが、練習場の白色のカップでも 使用できます。
- パッティンッグする周辺に異物(履物、イス、机、壁等)がないことを確認してください。
- ピンフラッグはカップから抜いてください。
- 付属のトレーニングカップは、マット(絨毯、人工芝等)の上、および壁から 1 m以上離して使用してください。

#### カップ認識範囲

- 認識距離は、水平に構えた状態で 1m~5mまでです。
- 認識幅および表示とも左右2カップまでです。これを超えた場合は何も表示しません。

#### カップ認識が困難な状況

- 窓からの光や室内照明の影響で、床面にまだらな光や影がある状態では認識できないことがあります。
- 暗い場所では認識できません。
- カップとご自身の距離が 1m 以内の場合は認識できません。
- 白色が入った絨毯、模様が入った絨毯では認識できないことがあります。
- パッティングする周辺に異物があると認識できないことがあります。
- ピンフラッグがカップにささった状態では認識できません。
- カップの位置がマット(絨毯、人工芝等)の端や壁に近いと認識できないことがあります。

## 使用方法

#### 1 カップを確認する

使用する前にカップの位置がカメラで認識できる範囲にあることを確認します。カップと本製品を使用する位置に極端な高低差があるなど、カメラでカップをとらえることができない状態では正常に動作しません。

屋外でカップがない場合、または室内で使用する場合には、トレーニングカップを配置 します。この場合も本製品とカップの位置がカメラで認識できる範囲にあることを確認 します。

#### **シメモ**

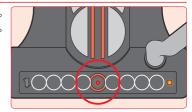
本製品の認識感度について詳しくは「各モードの説明と使用方法 (P9)」をご参照ください。また、正しく認識できない場合には「故障かな?と思ったら (P14)」をご参照ください。

## 2 電源スイッチを操作してモードを設定する

電源オン、モード設定の方法については「電源のオン/オフとモードの設定(P8)」をご参照ください。

## 3 カップの認識を確認する

カメラがカップを認識すると赤いLEDが点灯します。 LED表示部の中央が点灯するように構えてください。 このときフェースはカップの中央に向いています。



## **4** ターゲットラインを定めてパッティングする

カップに対してターゲットライン(右方向を狙うか、左方向を狙うか)を決め、 その方向を示す LED が点灯するように構えてください。

構えが決まったら、真っすぐにテークバックしてパッティングします。

#### ・メモ

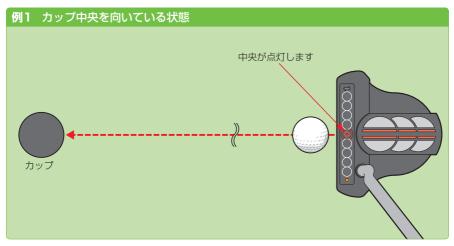
テークバックの際は方向を表示する赤色 LED の点灯位置がずれますが故障ではありません。

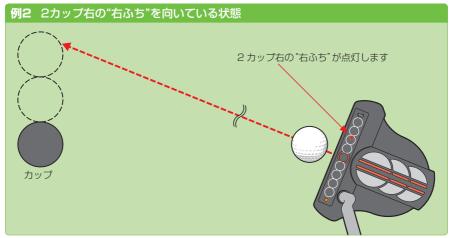
## LED 表示の見かた

#### カップに対するパターフェースの向き

パターフェースがカップに対してどの方向を向いているかを、ヘッド上部に配置された LED で表示します。

- ・ LED 表示部の○ (円) は 1 カップを表示しています。さらに、各○ (円) の中には それぞれ3個のLEDが内蔵されており、リアルカップモードの場合は左右"4カップ" (全 27 方向) まで、トレーニングカップモードの場合は左右"2 カップ"(全 15 方向) まで表示可能です。
- パターフェースの向きが4カップを超えていると、その端のLED が点滅します。(トレーニングカップモードの場合は、表示範囲を外れても端のLEDは点滅しません。)





## 活用方法(上達への3 Step)

## Step 1 正しい構え方を身につける

- (1) 電源を切った状態で、数m離れたカップに対してパターを構えます。
- (2) フェースがターゲットラインに真っすぐに向いていると思う位置で静止し、電源を入れます。
- (3) 点灯した LED の表示位置を見て、実際のフェースの向きとご自身の感覚が合っているかを確認します。合っていなかった場合は、LED の表示位置を見ながらフェースの向きを修正します。
- (4) このときのカップ位置とフェースの向きを確認し、真っすぐの感覚を習得することが重要です。さらに、スタンスと肩のラインもフェースの向きと平行になるように構え方を修正します。
- (5) (1)~(4)を繰り返し行い、正しい構え方を身につけます。

## Step 2 入るストロークを身につける

- (1) 電源を入れ、1 m先のストレートラインのカップに対して真っすぐに構えます。
- (2) 普段通りのストロークで、ボールを連続して打ちます。
- (3) カップから逸れたボールの状況から、引っかけたか、押し出したかを確認します。
- (4) 引っかけ癖がある方は、普段よりも少しだけインサイドアウトの感覚で打ちます。 押し出し癖がある方は、普段よりも少しだけアウトサイドインの感覚で打ちます。 この状態で再びボールを連続して打ちます。
- (5) このとき、ヘッドアップや体が流れることを防ぐため、打撃後も視線はボールを 追わずにヘッドを見つめたままの状態を保つようにします。
- (6) (5)で真っすぐにカップインするようになったら、次は電源を切った状態でボールを連続して打ちます。このとき、(5)の場合と同じ確率でカップインできるようになれば上達した証拠です。(電源を入れた状態よりもカップイン率が下がった場合は、再び電源を入れてボールを連続して打ちます)
- (7)  $1 \text{ mが確実に入るようになったら、カップの距離を 50cm ずつ伸ばしていき、 (1)~(6)を繰り返し行います。$
- (8) 継続的に行うことでヘッドアップや引っかけ癖、押し出し癖が治り、さらに距離感も自然に身につくようになります。

## Step 3 傾斜、芝目を読む力を身につけ、実践に強くなる

- (1) 傾斜のあるグリーン上で芝目を読み、打ち出し方向を決めます。
- (2) 電源を入れ、LED 表示を先ほど読んだ打ち出し方向に合せ、ボールを打ちます。
- (3) ご自身の読み通りボールを打てたにもかかわらずボールがカップから逸れた場合は、 読み違いと判断します。再度、同じ場所から LED 表示を見ながらフェースの向き を調整、変更しボールを打ちます。
- (4) カップインに成功したら、別の場所から(1)~(3)を繰り返し行います。
- (5) 読み通りカップインできるようになったら今度は電源を切り、LED表示に頼らずに (1)~(3)を繰り返し行います。
- (6) (5)ができるようになったらあなたはもうプロレベルです。実践でご自身の上達ぶりを確認してみてください。

## お手入れと保管方法

本製品を汚れやサビなどから守り、機能を維持して、より長くご愛用いただくため、ご使用後にはていねいにお手入れしてください。

## お手入れ

- ①ヘッドは、クラブのフェース、ソールなどに付着した砂、泥、芝などをブラッシングして落としてください。その後、乾いた布で、汚れた水分、農薬、肥料などを拭き取ってください。市販のムース、オイル、クリーナーなどを使用いただくことは可能ですが、LED 表示部には塗布しないでください。
- ②グリップは、乾いた布で汚れを取ります。専用のラバーグリップムースなどをお使いください。
- ③シャフトは、乾いた布で付着したホコリ、泥、汚れなどを拭き取ってください。 専用のムース、オイル、クリーナーなどをご使用いだくことは可能ですが、 カメラレンズ部分には塗布しないでください。
- ④カメラレンズ部は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ⑤雨の日に使用したあとは、乾いた布で水気をよく拭き取ってください。本製品は防水構造になっていますが、水中で本製品を洗うことは絶対にしないでください。 汚れがある場合には、濡れた布をかたく絞って拭き取り、乾いた布で水分をていねいに拭き取ったあと、風通しの良い場所で陰干しをしてください。

## 保管方法

- ①保管する場所は高温、多湿の場所を避けてください。
- ②直接日光に当たる場所に置かないでください。
- ③火気に近付けないでください。
- ④ お子様が使用しないように管理してください。
- ⑤本製品に物が落下したり、倒れてこない場所に保管してください。
- ⑥夏場、車内に放置したり、トランクの中に放置しないでください。
- ⑦長期間使用しない場合は乾電池を外してください。装着したままにすると、乾電池 の液漏れにより損傷する場合があります。

# 故障がな?と思ったら

本製品のご使用にあたり、以下のような場合は、故障ではないことがあります。修理をご依頼される前に、今一度、ご確認くださいますようお願いいたします。

こんなとき	ここを確認してください	参照ページ
電池を装着し、電源 をオンにしたが LED が点灯しない	<ul> <li>・電池が減っていないか確認してください。この場合は、新しい電池に交換してください。</li> <li>・電池の装着にあたり極性(+と-)の方向が誤っていないか確認してください。</li> <li>・電源スイッチをしっかり(0.5 秒以上)押してください。</li> </ul>	P7
赤い LED が点滅する	・点滅している LED の方向に 4 カップ以上ずれて います。	P10
カップを正常に認識できない	・カップに影がかかると認識できません。で自身または、他の競技者や樹木の影がターゲットラインにかかっている場合、認識できないことがあります。	
	・順光(自身の影がターゲットライン方向に映っている状態)の場合、カップと芝の識別が付きにくく、認識できないことがあります。	
	<ul><li>・暗い場所では認識できません。</li><li>・極端な2段グリーンなどでカップが見えない場合は 認識ができません。</li></ul>	
	・雨天の場合は認識力が低下します。	
	・カップとご自身の距離が 1 m 以内の場合は認識できません。	P9, 10
	・パッティングする周辺に異物があると認識できない ことがあります。	
	・ピンフラッグがカップにささった状態だと認識でき ません。	
	・窓からの光や室内照明の影響で、床面にまだらな 光や影がある状態では認識できないことがあります。	
	・白色が入った絨毯、模様が入った絨毯では認識でき ないことがあります。	
	・カップの位置がマット(絨毯、人工芝等)の端や壁 に近いと認識できないことがあります。	
電源をオンにした直後、 黄色の LED が 約10秒間点灯する	・電池の残量が少なくなっています。早めに新しい電池に交換してください。さらに使用を続けると、黄色の LED が約5 秒間点滅して、電源が強制的にオフになります。	P7

## 主な仕様

	使用環境
使用温度	摂氏 0 度~ 50 度
保存温度	摂氏-10度~60度
湿度	70%以下
衝撃	+/-2G以内
防水	雨滴防水
連続使用 可能時間	約6時間(自動電源オフ 機能あり)
その他	結露しないこと

	基本スペック
ライ角	72度
ロフト角	3度
シャフト長	34 インチ
重量	540g

## 修理について

本製品の修理は、必ずお買い上げ販売店にご依頼ください。

#### グリップ交換をする場合には

- グリップは専用のグリップのみご利用になれます。市販のグリップはご利用できません。
- グリップ交換をご自身で行うと故障するおそれがあります。グリップを交換する場合は、 必ず発売元にご連絡ください。有償で承ります。

グリップ代金:2500円 交換工賃:500円 合計:3000円(税込)

※お客様から工場への送料はお客様ご負担、工場からお客様への送料は弊社負担と させていただきます。

## 不適切な使用や改造・変更を加えた場合について

本書の警告や注意に従わず不適当に使用された場合に発生した事故や不具合、あるいは 弊社および弊社が指定する事業者以外の第三者により改造または変更が行われた場合の 事故や故障については、弊社は一切の責任を負いません。また、修理できませんので、 あらかじめで了承ください。

## 競技用パターについて

公式競技で使用できるパター上達機と同スペックのパターもご用意しております。お気軽にお問い合わせください。

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ・本書の内容については、将来、予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万が一、ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社お客様相談室までご連絡ください。
- ・本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、弊社および 弊社指定以外の第三者により修理、改造、変更がなされたなどにより生じた障害などについては、 弊社では責任を負いかねます。

#### 保証書

- 1. 取扱説明書に従ってご使用になったにもかかわらず故障した場合には、下記に示す 期間、無料で修理または交換させていただきますので、お買い上げ販売店または 弊社お客様相談室にお問い合わせいただき、製品に本証を添えてご持参またはご送付 ください。
- 2. 保証期間内でも次の場合には、補償対象外とさせていただきます。
  - ア. 誤用・乱用および取扱い不注意による故障
  - イ. 火災・地震・水害および盗難等の災害による故障
  - ウ. 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
  - エ. 強いショック (落下、ひねり、つぶしなど) による故障
  - オ、異常な高温下(車のダッシュボード、トランク、直射日光が当たる場所など) に放置したことによる故障および極低温下に放置したことによる故障
  - 力、使用中に生じた傷などの外観上の変化
  - キ. 消耗品および付属品の交換
  - ク. その他本書の警告または注意に従わなかったために生じた故障
  - ケ. 本保証書の提示がない場合および必要事項(お買い上げ日、販売店など)の 記入がない場合
- 3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。また本保証書は再発行いたしません ので大切に保管してください。

機種名	PT-01
保証期間	お買い上げ日より 1 年間
お買い上げ日	年 月 日
販売店印	

#### お問い合わせ先

#### 株式会社 無限

〒 542-0081 大阪市中央区南船場 3-1-10 南船場 Kan ビル 6 階

お客様相談室:0120-888-883

ホームページ: http://www.putter-shisho.jp

サポートメール: info@putter-shisho.jp